

社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会
大阪市天王寺区東高津町12-10
大阪市立社会福祉センターB1F
発行責任者 小泉 いと子
TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623
<http://city-osaka-ikuseikai.or.jp>
定価 10円



大阪市手をつなぐ育成会 法人理念

障がいのある人が 安心して 心豊かに すごせるように

第2回育成園合同運動会を行いました

法人事務局 道畑 有美香

7月3日(月)にアミティ舞洲で育成園合同運動会を開催しました。

この運動会は、大阪市育成会の事業所5カ所(グループホームを除く)の利用者や職員の交流も兼ねたもので、今回で2回目の開催となります。

開会直後の選手宣誓では各事業所の代表者が堂々と選手宣誓をされました。

プログラムの1番は、昆虫太極拳とエビカニクスの準備体操です。昆虫太極拳とは、体全体を使ってバッタやカマキリ、ダンゴ虫といった昆虫のポーズを取り、テンポにあわせながら体を動かします。エビカニクスはエビとカニの動きを取りいれながらリズムに合わせて体を動かします。衣装を着た職員を見ながら、皆さんはそれぞれに体をほぐしました。

準備体操が終わったら午前の競技が始まり、最初の競技はデカパン競走でした。この競技は2人1組で行い、2人が入れるほどの大きなパンツをはいての競走です。初めてする利用者は、とまどう場面もありましたが、2人の気持ちを合わせてゴールに向かって走りました。

この他にも定番の徒競走や綱引きもあり、終始和や

かな雰囲気でした。

昼食時には、パフォーマンス合戦もありました。初めての取り組みでしたが、各事業所は競技の方よりも、こちらに力を注いで日々練習に励んでいたようで、その成果がここで発揮されました。

福島育成園は、団扇やペットボトルのマラカスを使った元気一杯な応援がありました。東成育成園は、今話題のブルゾンちえみの仮装で気持ちを盛り上げながらのキレッキレなダンスを発表されました。港育成園はポンポンを使った完成度が高いダンスを、港第二育成園はおそろいのTシャツを着たカッコいいダンスを、ワークスいけじまはアイドルグループ「嵐」の歌を使ったダンスを披露されました。各事業所とも様々な趣向を凝らしたパフォーマンスで、会場を盛り上げてくれました。

午後の競技はプチ障害物競走から始まりました。続いているパン食い競走と大玉ころがしでは、付き添いで来られていた家族の方も参加することができ、利用者の応援も熱が入っていました。

そして、競走のプログラムが続きましたが、みんなで参加できる玉入れもありました。玉入れでは1つでも多く入れようと、ストップの合図があってもカゴに入れようとするハプニングもありました。

